



・会 長 菊田 利昭 幹事 熊澤 功
 ・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3 尾張旭市商工会館内
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 ・E-mail: jimmu@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org



2022-23 年度
 I Rテーマ イマジンロータリー
 地区方針 未来を描こう、笑顔でつなごう

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

本日の例会プログラム 2023年4月7日 (第2459回) No. 2339

点鐘 12:30 卓話担当者 谷口 伸夫君
 斉唱 君が代・奉仕の理想 卓話者 尾張旭市長 柴田 浩様
 3分スピーチ 加藤 知徳君 演 題 「自己紹介と交流会」

前回の例会記録 2023年3月24日 (第2458回)

○斉唱:「我等の生業」
 ○出席者:会員 20 名中 15 名出席 出席率 75.00%

会長挨拶 菊田 利昭



先日、大阪府吹田市の交番が襲撃された事件で、大阪高裁は一審の判決を取り消し、無罪判決を言い渡しました。

この事件は、2019 年 6 月に、吹田市の交番前で男性巡査の胸などを包丁で突き刺し拳銃を奪うなどした 36 歳の無職の男性が、強盗殺人未遂罪などの罪に問われていたものです。

一審の大阪地裁の判決は限定的に責任能力を認め懲役 12 年を言い渡しましたが、大阪高裁は「犯行当時、統合失調症により心神喪失の状態にあったと認められる」として、一審の判決を破棄し、無罪を言い渡しました。

本件のように責任能力がないとして無罪判決が出ると、ネット等で、精神異常者は野放しか！というような書き込みが散見されますが、そうではありません。法は、そのような者を、刑務所に入れるの

ではなく、医療機関に強制的に入院等させて治療するようにしているのです。

すなわち、重大な他害行為（殺人、放火、強盗、強姦性交等罪、強制わいせつ、傷害）を行ったが責任能力がないとされて無罪となった者については、医療観察法により、検察官は、地方裁判所に対して、医療及び観察を受けさせるべきかどうかについて申立てを行います。申立てにより、精神病院において 2～3 か月の間鑑定のための入院が行われ、その後、裁判官と精神保健審判員（舟橋先生のような、必要な学識経験を有する医師）の各 1 名からなる合議体による審判で、その者の処遇の要否と内容の決定が行われます。令和元年度には 274 名が医療観察を申し立てられ、そのうち 212 名が入院決定、23 名が通院決定となったそうで、申し立てられた人のほとんどに対して治療が行われています。入院となった場合、病状が良くなるまでかなりの長期間入院が続くことになります。

このように、責任能力がないとして無罪になったとしても、専門の医療機関に入院して治療が行われるので、その者がすぐに社会に出てくるわけではありません。精神疾患のある者が刑務所に入って十分

水と衛星／O F D Y 月間

例	4月9日(日)	4月21日(金)	5月7日(日)	5月12日(金)
会	2023-24 年度 地区研修協議会	座禅例会	ゴリラ 2023 協賛 (4/28 振替分)	卓話担当者: 飯田 幸雄君 卓話者: “ 演題: 「未定」
予	於: 名古屋マリオット アソシアホテル	於: 良福寺書院 担当者: 例会運営委員会 点鐘: 12:30	於: 森林公園演舞場前 担当者: 社会奉仕委員会 点鐘: 9:30	
定				

な治療がされないまま出所してくるよりも、専門の医療機関で治療して退院してきた方が、再犯の可能性は少ないと考えられます。現行の制度は決して不合理なものではないといえるのではないのでしょうか。

幹事報告

・3/23(木)尾張旭市社会福祉協議会評議委員会
於尾張旭市保健福祉センター
桜井評議委員 出席。

次回の例会：4/7(金)通常例会 ※3/31(金)休会
次回の会合：4/7(金)第14回現・第2回次期理事役員会 第一会議室 13:40～

ニコボックス

○本日クラブフォーラムです。よろしくお願い致します。 菊田 利昭君

○WBC、感動しました。久々に熱くなりました。栗山監督を見習いたいものです。 熊澤 功君

○色々欠席して申し訳ありません。 箕輪 良孝君

○田中さんの3分スピーチ楽しみにしています。

箕輪 良孝君、森 友子さん

○本日のクラブフォーラムを楽しみにしております。 桜井 雅博君

○菊田さん、お世話をかけています。西尾 輝久君

○春うらら、気持ちは、今ひとつ 古橋 裕志君

○先週開催された IM 大会にご出席された皆様、ご苦労様でした。 山田 直樹君

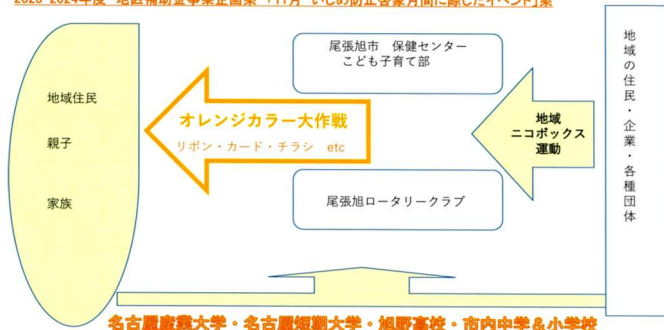
○WBCに1週間燃えました。すみません、早退します。 江尻 豪君

卓話

「クラブフォーラム」 会長 菊田 利昭

2023-24 年度委員会事業計画及び、地区補助金企画を話し合いました。

2023-2024年度 地区補助金事業企画案「11月 いじめ防止啓蒙月間に際したイベント」案



【児童虐待防止・子育て支援啓蒙活動】(案)

「大人が、地域が、子どもを守る!!」をテーマに、11月の「児童虐待防止推進月間」に合わせ、オレンジキャンペーンと題し、各種啓蒙事業が計画されております。そこで、11月の1日間、行政機関とも連携しながら、尾張旭ロータリークラブ主催で「児童虐待防止イベント」を開催して、様々な催し物を通

して、親子で楽しみながら、また地域の方々が楽しみながら、「子どもを守る」意識を広めて行く。

【活動内容】

1. シンボルマークの「オレンジリボン」をイベント参加者に配布する。
2. オレンジリボンライダーを招致して、一緒になってイベント参加者に対して啓蒙活動を実施する。

【広報活動】

1. 地元のケーブルテレビ、新聞支局等に告知依頼を実施。
2. クラブ作成のチラシを作成し、イベント参加者に配布。
3. 教育委員会から各学校に告知依頼。



【ゴリラ 2023 への参加及び協賛について】

担 当 者：社会奉仕委員会

開 催 日：2023 年 5 月 7 日（日曜日）

開催場所：愛知県森林公園

時 間：9 時集合 9 時 30 分点鐘 10 時活動開始

【RC 参加事業の内容】

ピンクリボン啓蒙活動を行う。具体的にはピンクリボンチラシとミニティッシュを公園内で配布する。

【参加の主旨】

一般社団法人保育福祉サポート協会とタイアップした形での新事業としての価値を見極めていくことにしたい。今回の参加の経験を基に今後尾張旭 RC としての活動の方向を見定めていきたい。

【メインテーマ】

「共生社会を今・ココから～」は今後我々の奉仕事業の実行を計画していく上でなくては通れないものだと感じる。

※当日の参加会員はロータリージャンパーの着用の上、活動しやすい服装でお願い致します。